

記載例

設立趣旨書

1 趣旨 (必ずこの流れで作成しなければならないわけではありません。)

これから法人を設立し社会貢献していこうとしている分野についての社会的背景や現状

具体例については、64、72 ページをご覧ください。

その背景や現状について、どのような点で問題や課題があると考えなのか

定款例第5条(事業)や事業計画書を念頭に置いて記載しましょう。

上記の問題や課題に対して、どのような解決策が有効と考え、かつ実施していく(きた)のか

定款例第3条(目的)や第4条(特定非営利活動の種類)を念頭に置いて記載しましょう。

問題や課題の解決に取組み、法人を設立することにより、どのような社会の実現を目標として活動していくのか(法人が行う事業がどのように公益に寄与するのか)

活動に当たり、任意団体や他の法人格ではなく、特定非営利活動法人格が必要となった理由

2 申請に至るまでの経過

- 年○月～ 任意団体○○○○を設立し、○○などの活動に取り組む
- 年○月 特定非営利活動法人設立の検討を始める
- 年○月 設立総会を開催

年 月 日

設立総会日以降の日付。

特定非営利活動法人○○○○

設立代表者 氏 名 福岡 太郎